

災害復旧活動を支援するために！

～ 災害対策用機械の運用・操作できる職員を養成 ～

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

中部技術事務所では、自然災害等による被害の軽減、復旧活動の支援を行う目的として、災害対策用機械を保有・運用しています。これら災害対策用機械が災害復旧現場において、円滑かつ迅速に運用ができるよう、職員による訓練を定期的を実施しています。

訓練実施状況



照明車

災害復旧は、夜間や悪天候の中でも行われます。十分な明かりを確保し、安全で迅速に作業ができるように支援します



災害現場での運用方法を事例をもとに説明

Ku-SAT(可搬型)

災害現場の映像を現場から災害対策本部へ動画で送ることができます。可搬式で衛星通信車が行くことができない災害現場で使用できます



Ku-SAT(車載型)

被害状況の正確な把握が、早期復旧につながります。災害に強い通信衛星を利用し、映像・音声などで情報を提供します。スピーディーな情報提供を行い、復旧活動を支援します



排水ポンプ車

台風や大雨による浸水被害が発生したとき排水を行います。災害現場での機動性を重視し、排水ポンプと発電機を1台の車両に搭載しています

